

高齢者の「わかりやすさ」実現へ

加齢配慮プログラム

加齢とともに認知能力や身体的機能は影響を受け、「わかりやすさ」の基準は変化します。本プログラムは、65歳以上の専門家が、専門家視点と生活者視点の両方から重層的に分析するソリューションです。

専門家評価

加齢配慮DC9
ヒューリスティック評価



高齢者が評価することで
より本質的で重要な
問題点を把握します



オプション1

専門家の視点

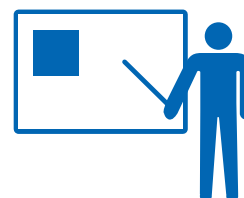


大学をはじめとした
各分野の専門家と評価員が
様々な視点で評価します



オプション2

セミナー・報告会



評価結果報告会や
専門家セミナーを開催し
理解を深化させます

高齢者の不備率削減・満足度向上に貢献

- 申込みや請求等の手続き書類
- 保険や金融のパンフレットや説明資料
- 手続き等の解説動画や Web ページ
- DM・ハガキ・封筒
- 食品や医薬品パッケージ など



お問い合わせ・申込み

UCDA 一般社団法人ユニバーサルコミュニケーションデザイン協会

〒104-0061 東京都中央区銀座1-16-1 東貨ビル5F

TEL: 03-5524-0280 FAX: 03-3535-2290

E-mail: jimukyoku@ucda.jp

URL: <https://ucda.jp>

みんなの文字®

この制作物は、みんなの文字を使用しています。
みんなの文字は、一般社団法人UCDAが「読みやすさ」を認証した書体です。

加齢配慮 DC9 ヒューリスティック評価



65歳以上の評価員が「わかりにくさ」を9項目・3段階に定量化

- 基本費用：A4判4ページ（1単位） **990,000円～**（税込1,089,000円～）
- 期間：レポート納品まで約1.5カ月～ ※ 正式な費用は別途お見積書を提出

1. 発見

専門家が問題点を指摘

2. 分類

9項目3段階に分類

9項目

- ① 情報量
- ② タスク
- ③ テキスト（文意）
- ④ レイアウト
- ⑤ タイポグラフィ（文字）
- ⑥ 色彩設計
- ⑦ マーク・図表
- ⑧ 記入（入力）欄
- ⑨ 使用上の問題

3. 統合

専門家の重層的な議論

4. 評価報告

評価レポートの説明



UCDA認証「伝わるデザイン」
の取得も可能です

オプション1

大学や研究機関と連携した課題解決

- 人間工学や認知心理学の専門家と共同研究に取り組みます
- 所要期間や費用の詳細はお問い合わせください

中本和宏氏
千葉工業大学 先進工学部 准教授



高齢者の行動観察
エスノグラフィなどの評価手法で特有の問題を把握

河原純一郎氏
北海道大学 文学研究院 教授



認知心理学
認知心理学の視点で高齢者のわかりやすさを評価

オプション2

専門家の特別セミナー

- 加齢配慮DC9の評価報告会で「専門家セミナー」を同時開催します
- 基本費用（2時間）：**330,000円**（税込363,000円） **出張開催は交通費別途必要**

実績

- 加齢配慮評価事例とみんなのカレンダー開発への応用（矢口博之氏・東京電機大学 理工学部）
- 高齢者を中心とした消費者トラブルの事例紹介（伊藤健一氏・一般財団法人日本消費者協会）
- 認知心理学からみた気づく・気づかない表示の要因（河原純一郎氏・北海道大学 文学研究院）

改善の効果を確認するソリューションもご用意しています

差分評価テスト



高齢者のパフォーマンスで、改善効果を測定

- 改善前後のデザインで、評価テストを実施します
（所要期間や費用の詳細はお問い合わせください）